

フジトミ証券は、幅広い業務展開で お客様と共に歩み続けます

おかげさまで
70th
YEARS
Anniversary

当社は、おかげさまで、2022年11月11日に創業70周年を迎えることが出来ました。

70年に渡り当社が事業を継続していくことが出来たのは、当社と共に歩んで頂いたお客様をはじめ、多くのステークホルダーの皆さまのご支援とご愛顧があつてこそと考えております。

当社は1952年の創業以来、商品先物取引市場と共に歩み、お客様に信頼される資産運用のパートナーとして質の高い情報とサービスに努めてまいりました。近年、IT技術の進歩により情報の増加や高速化、そして市場のグローバル化など金融商品の環境は大きく変化しておりますが、当社は市場環境の変化とお客様の多様なニーズにお応えするため、2015年11月に第一種金融商品取引業としての資格を取得し、2020年7月には、東京商品取引所の一部商品移管に伴い、大阪取引所の商品先物等取引参加者資格を取得しました。

2021年8月には、総合金融サービス業を目指すという方針を社内に浸透させるとともに、投資家からの認知度向上を図るため、商号をフジトミ証券株式会社に変更いたしました。2022年2月には当社及び当社の親会社である株式会社小林洋行並びに小林洋行グループ全体の企業価値向上のため、株式交換により、東京証券取引所上場企業である株式会社小林洋行の100%子会社となりました。2022年11月には、投資助言・代理業の資格を取得し、新たなサービスとしてお客様へ提供出来るよう準備を進めているところでございます。

これからも「お客様と共に歩むフジトミ証券」を目指して、「証券」「為替」「商品先物」など、多様化するニーズに即した金融商品を提供するとともに、保険商品を利用したライフプラン設計やリスクマネジメントのご提供などもおこなう総合金融サービス企業として、お客様本位の業務運営を実践・徹底してまいります。

また、既に取り組んでいる不動産業以外にも、外部環境の変化に応じた新たな事業創出にも継続的に取り組み、安定的な収益基盤の確立と企業価値の向上に努めてまいります。

何卒、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

 **フジトミ証券株式会社**
FUJITOMI

代表取締役社長 細金 英光